



公益財団法人

日健栄協

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

Japan Health and Nutrition Food Association

メールマガジン定期便 2024 年 10 月 No.1

本日の内容 ～研修担当の部署にも回覧をお願いします～

- 1 【シリーズ第 1 回】紅麹関連製品事案を受けての考え方-信頼回復と業界発展を目指して
- 2 【募 集】2024 年度 GMP 教育セミナー開催のお知らせ
- 3 【募 集】GMP 導入勉強会の開催のご案内
- 4 【募 集】PRISMA2020 特別勉強会（実務者編）12、2 月開催のお知らせ
- 5 【募 集】PRISMA2020 特別勉強会（基礎・実践編）再配信のご案内
- 6 【お知らせ】認定健康食品（JHFA）マークの新規許可 <規格基準型 J H F A 認定>
- 7 【お知らせ】「食品開発展 2024」への出展とセミナーのご案内
- 8 【お知らせ】消費者庁：食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について

◆◆◇◆理事長からのメッセージ◆◆◆◆

1 【シリーズ第 1 回】紅麹関連製品事案を受けての考え方-信頼回復と業界発展を目指して

日健栄協では、紅麹関連製品事案に端を発した健康食品の様々な問題と、それを踏まえた当協会の今後の詳細な活動を、全 8 回にわたって会員企業の皆様へ情報発信を行います。

今回は紅麹関連製品事案を受けて、現状を踏まえた協会の考えをお示しします。

この機会にぜひご覧ください。

[【第 1 回】紅麹関連製品事案を受けての考え方 -信頼回復と業界発展を目指して](#) (PDF)

次回もご期待ください。

【第 2 回】食品表示基準・食品衛生法施行規則の改正について (1) -全体像-

(9 月 1 日から施行された健康被害情報提供の義務化、GMP の要件化等の全体説明)

■ 問合せ先 渉外広報室 shogaikouho@jhnfa.org

2 【募集】2024 年度 GMP 教育セミナー開催のご案内

2024 年度 GMP 教育セミナーを開催いたしますので、お知らせします。

GMP 教育セミナーは GMP 認定の更新において 2 名以上の受講が必要となるセミナーです。

GMP 認定工場ご担当者様はご参加のほどお願いいたします。

■ プログラム

- 1 令和 6 年通知の解説 健康食品部部长 増山 明弘
- 2 健康補助食品 GMP ガイドライン改訂にともなうポイント解説 GMP 主任調査員 青木洋一
- 3 協会からの連絡事項 健康食品部 橋本 涉

受講方法：オンデマンド配信

視聴可能期間：2024 年 10 月 23 日（水）～11 月 19 日（火）

参加費：

・GMP 適合認定製造所および GMP 適合認定申請中の担当者：無料

・上記以外の当協会会員 2,000 円 会員以外 8,000 円 (税込)

参加費の振込先 (いずれかの口座にお振込ください)

加入者/口座名：公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 ザイ) ニホンケンコウエイヨウシヨクヒンキヨウカイ

●ゆうちょ銀行 (郵便局) 口座番号 00140-9-64047

●みずほ銀行 麹町支店 普通預金 口座番号 1574136

●三菱 UFJ 銀行 本店 普通預金 口座番号 7649126

なお、入金後のご返金はいたしかねます。

■ 問合せ先 健康食品部 kenshoku@jhnfa.org

3 【 募集 】 GMP 導入勉強会の開催のご案内

これから健康食品 GMP を導入することを検討されている方が GMP 認証の申請を円滑に進められるように GMP 導入勉強会を開催します。

本勉強会では GMP ガイドライン解説を中心に GMP 取得のためのポイントをご説明します。

また、質疑応答の時間を充分にとっておりますので、各社が GMP 取得に向けて取り組んでいる課題等にお答えします。

現在 GMP 取得に向けて準備されている企業の方や、これから新たに申請を検討されている企業のご担当者様はぜひご参加ください。

「GMP 導入勉強会」開催のご案内はこちら <https://www.jhnfa.org/news-0292.html>

1 回の募集定員は 10 名です。オンラインでもご参加いただけます。

参加ご希望の方はホームページをご確認いただき、以下の問合せ先にお申込みください。

日時：

第 3 回 2024 年 11 月 12 日 13:30~16:00

第 4 回 2025 年 2 月 4 日 13:30~16:00

※第 1 回、第 2 回は終了しました。いずれも同じ内容です。

参加費：会員 10,000 円 一般 30,000 円 (税込)

■ 問合せ先 健康食品部 kenshoku@jhnfa.org

4 【 募集 】 PRISMA2020 特別勉強会 (実務者編) 12、2 月開催のご案内

2023 年度のガイドライン改正で、機能性表示食品の届出に用いる研究レビューについて、適切な研究レビューの作成に関する最新版の国際指針である PRISMA 声明 (2020 年版) への準拠が盛り込まれ、2025 年 4 月以降の届出に用いる研究レビューは PRISMA2020 への準拠が必須となります。当協会ではこれまでに、「基礎編」と「実践編」の 2 回の特別勉強会を開催してきましたが、第 3 弾として少人数制 (定員 15 名程度) によるウェブ講習と現地ワークショップを組み合わせた「実務者編」を、2023 年 12 月より同じ内容で定期的に開催しています。この度、**2024 年 12 月、2025 年 2 月開催回**の参加者を募集します。

■「実務者編」詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0367.html>

各月開催回の日程と内容 (3 部構成で内容は各月同じです) は次の通りです。

1. 事前の Web 講習：約 1.5 時間

【12 月開催回】2024 年 11 月 27 日(水)~ オンデマンド配信

【2 月開催回】2025 年 1 月 29 日(水)~ オンデマンド配信

2. 課題への取り組み：ワークショップまでに別紙様式 V-11,13,14,16 を作成してください。

3. ワークショップ：課題を持ち寄り、終日、当協会会議室で開催。

【12月開催回】2024年12月12日(木) 10:00-17:00

【2月開催回】2025年2月13日(木) 10:00-17:00

様式 V 関係の PRISMA2020 対応による具体的な記載方法や留意点についても、具体事例を用いて詳細にご説明します。SR を自ら作成される業務に就かれている方（文献検索、論文内容確認、個別論文評価、総体評価、SR 作成を実施されている方）を中心に、上記 1.~3.の全てにご対応いただける方のご参加を想定しています。

■ 問合せ先 機能性食品部 kinousei@jhnfa.org

5 【募集】PRISMA2020 特別勉強会（基礎・実践編）再配信のご案内

2022年7月・昨年7月に開催し、大変好評をいただいた PRISMA2020 特別勉強会「基礎編」「実践編」の録画を11月に再配信します。

2023年度のガイドライン改正で、機能性表示食品の届出に用いる研究レビューについて、適切な研究レビューの作成に関する最新版の国際指針である PRISMA 声明（2020年版）への準拠が盛り込まれ、2025年4月以降の届出に用いる研究レビューは PRISMA2020 への準拠が必須となりました。

2022年に開催した「基礎編」では、適切な研究レビューの作成に関する国際指針である PRISMA 声明の解説とその2009年版と2020年版との違いについて、また、昨年開催した「実践編」では、2020年版に準拠した研究レビューの作成にあたり、何をどのように書くことが求められているのかといった解説を、医療統計学の専門家である横浜市立大学の五十嵐中先生にお話しいただきました。ご興味のある方は、この機会をご利用ください。

■ 「基礎編・実践編 再配信」詳細・お申込みはこちら

<https://www.jhnfa.org/news-0373.html>

オンデマンド配信期間：2024年11月1日(金)~11月29日(金)

お申込・お支払期限：2024年10月25日(金)

■ 問合せ先 機能性食品部 kinousei@jhnfa.org

6 【お知らせ】認定健康食品（JHFA）マークの新規許可 <規格基準型 J H F A 認定>

2024年9月26日付けで下記2製品が認定健康食品（JHFA）表示許可となりましたのでお知らせします。

商品名：プラセンタカプセルMG

会社名：株式会社ライフサイエンスラボ

形態：ハードカプセル

規格基準名称：プラセンタエキス含有食品

内容量：55.2g（460mg [内容物 390mg] ×120カプセル）<PTP包装、ガゼット袋、紙箱>

1日摂取目安量：4カプセル（1.84g）

JHFA規格成分：プラセンタエキス純末として1.52g

許可区分：規格基準型（認定文言：品質規格合格品）

商品名：プラセンタドリンクMG

会社名：株式会社ライフサイエンスラボ
形態：液状
規格基準名称： プラセンタエキス含有食品（清涼飲料水）
内容量： 500mL（50mL×10本） <ビン、紙箱>
1日摂取目安量： 1本（50mL）
JHFA規格成分： プラセンタエキス純末として 1000mg
許可区分：規格基準型（認定文言：品質規格合格品）

認定健康食品（JHFA）マーク製品はホームページで紹介しています。

<https://www.jhnfa.org/health-02.html>

■ 問合せ先 健康食品部 JHFA 担当 kenshoku@jhnfa.org

7【お知らせ】「食品開発展 2024」への出展とセミナーのご案内

当協会では、「食品開発展 2024」への出展およびプレゼンテーションを行います。

皆様のご来場をお待ちしております。

イベント詳細・来場者事前登録はこちら <https://hijapan.info/>

■ 出展

期 日：2024年10月23日（水）～25日（金）10:00～17:00

会 場：東京ビッグサイト 西4ホール（ブース No.4-161）

テーマ：機能性表示食品制度の改正点における日健栄協の対応について
～新たに加わった健康被害情報の収集体制、GMPの要件化と届出表示方法の見直しについてわかりやすく解説
します。ぜひお立ち寄りください～

■ セミナー <https://hijapan-expo.com/seminar2024>

・EPメディアイトセミナー

テーマ：「健康食品の品質確保とGMPについて」

10月24日（木）13:00～14:00 東京ビッグサイト 会議棟6階

講師：健康食品部長兼 研修企画部参与 増山 明弘

■ 問合せ先 渉外広報室 shogaikouho@jhnfa.org

8【お知らせ】消費者庁：食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について

令和6年9月18日付けで「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」が告示され周知依頼がありましたので、お知らせします。

【消費者庁】「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/240918.pdf>

■ 問合せ先 消費者庁食品衛生基準審査課残留農薬等基準審査室

消費者庁代表 03-3507-8800(内線 5226)

昨日 10 月 3 日（木）に当協会が主催しましたトップセミナーは、多くの会員企業、行政等の皆様にご参加いただき、盛会のうちに終了することができました。誠にありがとうございました。

先月 9 月 6 日には大坪健康・生活衛生局長、佐藤医薬局審議官、9 日には伊原事務次官、24 日には黒田老健局長と面談をする機会があり、最近の国の動向についてお話を伺うことができました。日健栄協の活動に生かしていければと考えています。

9 月 7-8 日、第 7 1 回日本栄養改善学会学術総会が大阪公立大学で行われました。当協会は展示スペースを設け、トクホ技術部会のメンバーを中心に、トクホ製品の普及啓発として、保健指導教材の説明と商品サンプルの配布を行いました。また、新たな取り組みである保健指導教材「歯科健診・歯科診療の結果が気になりはじめたらトクホを活用してみませんか」の開発について、技術部会メンバーが口演発表を行ったところ、多くのご質問や好意的なお声かけをいただきました。来年度の総会会長（会場：東京農業大学）である石見佳子先生から、日健栄協の活動について期待される旨のお言葉をいただきましたので、次回もしっかり情報発信することを心に決めました。

9 月 28 日、京都大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌・栄養内科学分野の教授になられた矢部大介教授の就任祝賀会に出席しました。日本の栄養学、糖尿病学、内分泌学に関わる先生方が大勢出席され、食品・食事の重要性について情報交換をする貴重な機会となりました。

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 理事長 矢島鉄也



* 配信停止・配信先の変更などは総務部 kaiin@jhnfa.org までご連絡ください。

配信元 公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 <https://www.jhnfa.org>

東京都新宿区市谷砂土原町 2 丁目 7 番地 27